

質問書に対する回答

(調査等名) 札樽自動車道 朝里川橋 (下り線) 床版取替検討

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	特記仕様書2-6-3について 区分欄に、「通信土木工事設計」、「通信線路工事設計」とありますが、この区分のみの設計となると、管路の設計とケーブルの設計となり、情報板本体等の機器類は対象になりませんが、それでよいでしょうか？	「参考図_施設設備配置図」に示す情報版は含まれません。
2	特記仕様書2-6-3について 管路設計とケーブル設計の設計距離をお教え願います。 (記載のある区間 1, 2, 3 は工事区間であり、管路(ケーブル)の設計距離は工事区間外にあるクロージャーマでの距離と考えます)	道路施設設備設計の設計距離は、「特記仕様書2-6-3 (2)設計内容」に示すとおり、計0.828kmになります。 設計距離に変更があり、監督員が必要と認めた場合は別途協議致します。
3	特記仕様書2-6-3について 内容欄に、設備類の仮移設又は撤去との表示があるので、設備類の仮移設も含まれるのでしょうか。	設備類の仮移設は、「特記仕様書2-6-3 (2)設計内容」に示す区間1、2、3の管路・ケーブル・自発光スノーポール本体の仮移設・撤去となります。
4	特記仕様書2-6-3について 設備類の仮移設が含まれる場合、対象は、A型情報板1面、当該区間のスノーポールの2設備でしょうか。	「参考図_施設設備配置図」に示す情報版は含まれません。 当該区間のスノーポールのみが対象です。
5	特記仕様書2-6-3について 道路照明、内照標識、プリンカーライトの仮移設はないと考えてよいでしょうか？	「特記仕様書2-6-3 (2)設計内容」に示すとおり、道路照明、内照標識、プリンカーライトの仮移設含まれません。

番号	質問事項	回 答
6	<p>特記仕様書 2-5 について 特記仕様書の記載では 1 伸縮につき図面枚数は 1 枚ですが、詳細設計であることを考慮すると 1 伸縮につき数枚必要となる箇所もあるかと思われます。枚数が増加した場合、数量変更で対応していただけたらと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面枚数に変更があり、監督員が必要と認めた場合は別途協議致します。</p>
7	<p>特記仕様書 2-5 について 伸縮継手の設計にあたり地震による移動量を考慮しますか。考慮する場合は、地震時移動量のデータを提示いただけたらと考えてよろしいでしょうか</p>	<p>地震による移動量は考慮します。 なお、地震時移動量については、「設計要領第二集 橋梁保全編 7 章 2-6 (2) 耐震性」に基づき設計します。</p>

以 上